

10月は新職業奉仕月間・米山月間です

THE WEEKLY REPORT

RI第 2820 地区

水海道ロータリークラブ



2012-2013

Mitsukaido R.C

50th Anniversary

2012-2013 年度 RI会長
田中作次

次回例会予定 10月17日 休会(定款第6条第1節)
10月24日 外部卓話

VOL. 50 No.14(通算No. 2335)

2012年10月10日(水)例会プログラム

点 鐘

ロータリーソング・四つのテスト

ビジター紹介

出席報告

SAA報告

諸 報 告

幹事報告

会長挨拶

ガバナー公式訪問

ガバナー 野掘喜作様



「東京 駅」

写真提供:五木田利明会員

2012-2013年 度

会長 青 木 正 弘

幹事 石 塚 克 己

創立 1963年9月25日

《例 会 場 ・ 例 会 日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎ 0297-22-1251

《事 務 所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386

釜久ビル 3F

Tel.0297-30-0875

Fax.0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>



10月は新職業奉仕月間・米山月間です

THE WEEKLY REPORT

例会報告 Vol.50 No.13 (No.2334) 10月3日(水)曇り (司会 倉持功典委員長)

本例会での主な事項

☆会長挨拶

☆公式訪問前クラブ協議会

第7分区ガバナー補佐 坂寄 恵様

ビ ジ タ ー

第7分区ガバナー補佐 坂寄 恵様 (藤代ロータリークラブ)

誕 生 祝



《会員》武藤康之会員 木幡 浩会員

《ご夫人》雨谷会員 高須会員 鈴木(邦)会員

松坂会員

諸 報 告

雑誌委員会 秋田政夫委員長

ロータリーの友10月号のご紹介 御一読頂ければと思います。

横組み P6～P9 今も輝くシェルドンの職業奉仕理念

P11～P15 特集 米山月間 よねやまだより

P16～P20 奉仕を通じて平和を

P40～P41 未来を築くロータリー財団 セブ島の子どもたちに音楽を！！プロジェクト

P45 職業奉仕の可能性をVTTで広げよう

縦組み P2～P6 スピーチ 施行は世界と共に実践は地域と共に

幹 事 報 告 石塚克己幹事

週報受理クラブ 水戸RC、水戸西RC、水戸東RC、水戸南RC

例会変更通知 なし

会 長 挨 拶 青木正弘会長



ご挨拶申し上げます。来週10月10日はガバナー公式訪問がございます。それに先立ちまして本日は第7分区坂寄ガバナー補佐にお出で頂きました。ご指導のほどよろしくお願ひいたします。

9月27日に水海道青年会議所の9月通常総会に出席してまいりました。出席メンバー数17名でしたが近隣の青年会議所メンバーの方々も参加され盛大に開催され、議事では次年度理事長に堀越健太郎さん監事に松村仁志さんが承認され新会員5名の入会が承認されました。

午後7時に総会が始まり議事終了後ご挨拶をさせて頂く時間を頂きましたのでロータリークラブのピーアールをさせて頂き 8時50分総会が終了いたしました。

今日は、10月1日から石油製品、LPG、LNG、等に対して地球温暖化対策税が課税される事になりましたのでその話をさせて頂きます。皆さんはガソリンには53.80円/ℓ軽油32.10/ℓの税金が課税されているのはご存知かとおもいます。従来はそれに石油石炭税2.04円/ℓが課税されておりました。

10月は新職業奉仕月間・米山月間です

THE WEEKLY REPORT

石油石炭税は昭和53年4月の石油石炭税法に基づき、原油及び輸入石油製品、LPG.LNG 石炭に課税されることになりました。同法は平成15年度の税制改正により、旧名の石油税法から法律の名称が変更されるとともに、平成15年10月からは石炭にも課税されることになり、LPGやLNGに対する税率が引き上げられました。

この増税の見返りに電源開発促進税が減税されており、これらの背景には環境に対する関心の高まりがありいわゆる、環境税のはしりと捉える事が出来ると思います。

しかしながら電源開発促進税は大規模安定電源の確保という名目で、事実上原子力発電所の補助金だけに使われており、毎年余る電源開発促進税が新エネルギー推進に投入される事が無かった為、環境政策の視点からは齟齬があります。もともと電源開発促進税が原発立地地域への支援を口実にした、建設利権のばら撒きの財源としての性格が強かったためと考えられております。

地球温暖化対策税は背景として地球温暖化への対応は地球規模の重要かつ緊急の課題であり、日本においても低炭素社会の実現に向けて、2050年までに80%の温室効果ガスの削減を目指しております。日本で排出される温室効果ガスの9割は、エネルギー利用に由来するCO₂となっており中長期的にCO₂排出抑制対策を強化していくことが不可欠です。原子力への依存度低減を図る中で、省エネルギーの推進、再生可能エネルギーの拡大など、CO₂排出抑制対策の推進が震災以前よりも重要となってきています。

この税の目的は、課税による経済的インセンティブを活用して化石燃料に由来するCO₂の削減を進めるとともに、その税収を活用して再生可能エネルギーや省エネ対策をはじめとするエネルギー起源CO₂排出抑制対策を強化するため平成24年度税制改正で創設されました。平成24年10月よりこれまでの2.04円/ℓが2.29円/ℓ2年後に2.54円/ℓ4年後に2.80円/ℓとなり税収額も現行の4,800億から+800億、+1,600億、+2,400億となります。

公式訪問前クラブ協議会 第7分区ガバナー補佐 坂寄 恵様



・7分区内では9月28日に守谷RCと龍ヶ崎中央RCの合同そして10月2日の龍ヶ崎RCの公式訪問を済ませた。

・10月10日は水海道RCになるが私の立場で助言や指導もあらためて見当たらないほど経験豊かなクラブなので安心している。

・野堀喜作ガバナーはその名のとおり、とても“きさく”な人柄なので肩の力を抜いてクラブ協議会に臨んで欲しい。また、大の日本酒好きでもあり、懇親会で共に楽しんでいただけたらと思う。

・分区内での問題点の一つにやはり会員減少。合同で公式訪問をやらざるを得ないクラブがいくつかある。何とか50%増強を目指してほしいと思うが、例えば守谷クラブでは2,3名の増強でも50%達成になってしまうので裾野を広げて会員増強に取り組んでほしい。

・県内にも会員の高齢化により若い人材がなかなか入ってこない地域もある。その、水海道クラブの年齢のバランスは素晴らしい。

・現在、第7分区では各クラブのネットワークづくりを試みている。職業分類別にクラブ会員の中にどのような事業主が在籍しているのか、一覧できる名簿のようなものを作成する必要がある。

・私の経験からFACEBOOKやミクシー、ツイッターの活用も情報交換や他業種を知るという点において意外と効果がある。

出席報告 (北村陽太郎委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メーク	出席率
57名	38名	19名	0名	1名	68.42%

10月は新職業奉仕月間・米山月間です

THE WEEKLY REPORT

ニコニコボックス（五木田裕一委員長）

入金計 ¥39,000 累計¥642,000

誕生祝御礼《会員》武藤・木幡 各会員 《ご夫人》雨谷・高須・鈴木(邦)・松坂 各会員

坂寄ガバナー補佐、御指導の程宜しく願います。 青木(正)会員

坂寄ガバナー補佐、ようこそおいで頂きました。ガバナー月信の表紙に写真が載ってしまいました。アクトの日です。 石塚(克)会員

坂寄ガバナー補佐、ようこそ。 熊谷会員

釜山・慶州の旅楽しみました。お土産はおみやげ話だけです。 青木(清)会員

いつもと違うメンバーの脇に座りました。 隅屋会員

早退します。 染谷(昭)会員

会報委員会 松崎隆詞委員長 五木田利明副委員長 高須 薫委員

職業奉仕を理解した時……

朋友ロータリアンの皆さん、ロータリアンはみな同じではありません。それぞれのロータリアンがそれぞれの理由でロータリーに入会し、多くの方が「ロータリー・モメント」と呼ばれる体験、すなわちクラブの一会員から、熱意ある真のロータリアンとなった、その瞬間の鮮明な記憶をお持ちだと思います。

きっかけはさまざま

私は、これらの物語を聞き、皆さんがどのようなきっかけでロータリーに引きつけられるようになったのかを知るのが好きです。クラブや地区の役員になったこと、奉仕プロジェクト、国際大会など、人によってきっかけはさまざまです。私にとってのそれは、入会して 2 年ほどたった時に八潮ロータリークラブ(RC)の例会で聞いた、ある卓話でした。

私は八潮RCの創立会員ですが、創立会長だった人に推薦されて入会しました。当時、私はロータリーについて聞いたこともなく、奉仕が何を意味するのかもわかりませんでした。しかし、東京から八潮に移り住んだばかりの頃で知り合いも少なく、友人をつくり、仕事にも役立てば、と思い入会しました。私を推薦してくださった人を非常に尊敬していたことも、理由の一つでした。

しかし正直に申し上げますと、最初の 2 年間は、私たちは大したことをしませんでした。毎週例会に出席し、昼食を取り、卓話を聞くだけでした。会費を払い、ロータリー財団に寄付もしていましたが、奉仕活動には参加していませんでした。ですから、ロータリーの奉仕というものがどういうものかを知らなかったのです。

私を変えた職業奉仕という考え方

そんな状況が一変したのが、例会で、職業奉仕の卓話を聞いた時でした。職業奉仕という考え方は、私にとってまったく新しいものでした。それまでは、人生の目的や仕事をする理由について、あまり考えたことはありませんでした。何より仕事が忙しかったのです。常に会社のこと、そしてそれを大きく、素晴らしい会社にするばかり考え、あらためて仕事の真の目的を考えたことはありませんでした。

職業奉仕という考え方を理解してから、自分の仕事や人生の目的に対する態度が完全に変わりました。仕事をする目的とは、ただお金を稼ぐだけでなく、いかに地域社会に貢献し、地域社会や人々の生活をより良くできるかにあると気づいたのです。これを理解した時、「超我の奉仕」の考え方が理解できました。それから私の人生は変わり、ロータリーでの奉仕に積極的に参加するようになりました。これが、私のロータリー・モメントです。

SAKUJI TANAKA

PRESIDENT, ROTARY INTERNATIONAL